

学習指導要領	上水高校 学カスタンダード
<p>下に示したア～オの項目を効果的に学習するために、主に次の教育活動を行う。</p> <p>①人物の生き方や、その表現の仕方などについて話し合う言語活動</p> <p>②書き手の考えや、その展開の仕方などについて意見を書く言語活動</p> <p>③表現の仕方を考えたり、創作的な活動をしたりする言語活動</p> <p>④課題を探究し、成果を発表したり編集したりする言語活動</p> <p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p> <p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<p>さらに、以下の点に留意しながら、価値観の多様な生徒に対する指導を行う。</p> <p>(1) 総合的な言語能力を養うため、話すこと・聞くこと、書くこと及び読むことについて相互に密接な関連を図り、効果的に指導するようにする。</p> <p>(2) 生徒の読書意欲を喚起し、読書の幅を一層広げ、文字・活字文化に対する理解が深まるようにする。</p> <p>(3) 近代以降の文章や文学の変遷について、必要に応じて扱うようにする。</p> <p>(4) 教材は、近代以降の様々な種類の文章とする。その際、現代の社会生活で必要とされている実用的な文章を含めるものとする。また、必要に応じて翻訳の文章や近代以降の文語文などを用いる。</p> <p>・文章のそれぞれの形態における表現技法や語句の使い方の工夫などに注意しながら読むことができる。</p> <p>・修辞法を理解し、文章中の修辞について説明できる。</p> <p>・小説の表現や韻文のリズムを、音読・暗唱などを通して味わうことができる。</p> <p>・文脈をとらえ、語句や表現に注意しながら、筆者の考えなどを読み取ったり、指定された字数で要約したりすることができる。</p> <p>・文章中のキーワード、キーセンテンスを筆者の主張との関係で指摘することができる。</p> <p>・文章中の指示語の内容や接続詞の働きを理解して読むことができる。</p> <p>・筆者の主張を抜き出して各段落を要約したり、指定された条件に従って全体を要約したりすることができる。</p> <p>・登場人物の行動や性格、心情の変化、ものの見方、感じ方、考え方をとらえることができる。情景描写から心情を読み取ることができる。</p> <p>・森鷗外『舞姫』などで登場人物の言動や、心情とその変化を読み取り、説明できる。</p>

学習指導要領	上水高校 学カスタンダード
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比喩表現などから状況や心情をとらえて説明できる。 ・ 様々な文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について、その効果を指摘したり、書き手の主張や目的をとらえたりすることができる。 ・ 各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取ったり、「序論・本論・結論」などの文章の組み立てを指摘したりすることができる。 ・ 情景や心情の変化をたどり、作品全体の筋をとらえて説明できる。 ・ 用いられている文体の効果や、語句の工夫、対比・比喩などの表現技法を説明できる。 ・ 書き手の主張や意図を読み取ることができる。 ・ 様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこから得た情報を評価し、目的に応じて活用したり、自分の考えを深めたりすることができる。 ・ 読んだ本や文章から、必要な情報を読み取り、目的に応じて活用することができる。 ・ 読んだ文章を評価することを通して、文章に表れた書き手の多様な思いや考えに気付くことができる。